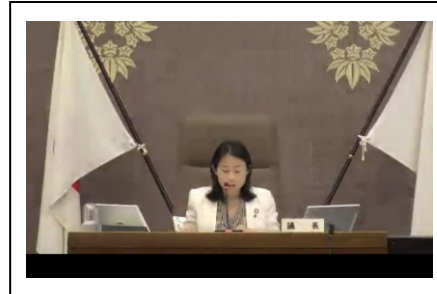


久坂くにえ通信



第83号 2021年2・3月

■鎌倉のヴィジョンを考える・代表質問

2月定例会では各会派からの代表質問を実施。

鎌倉のヴィジョンを考える会で行った代表質問と答弁を、一部抜粋して報告します。

◎コロナ自宅療養者のニーズをどう補足し対応するか
→自宅療養者への支援を、県と連携し実施していく

◎コロナ禍で苦境にたたされる商業者へ独自の支援が必要ではないか。

また、使用期限が3月15日の縁結びカードの利用を促進し、商店街ポイントカードなどの取組を商業振興のため実施すべきではないか。

→経営状況を把握し、必要な支援を構築。

縁結びカードについては利用促進の周知を行う。これまでの同カードの利用状況を踏まえ、新たな商業振興策に結びつけていく。

◎大船駅笠間口再開発事業が完了する中、異なる魅力を持つ、大船仲通商店街などの魅力をどう発信するのか。また動線の確保などを行うべきではないか。

→商業アドバイザーの派遣、イベント実施への支援を行う。また動線については、回遊性、一体性を図り、更なる利便性の向上を目指す。

◎地域コミュニティ強化のためにも、デジタル利用の支援を行うべきではないか。

→役員会をオンライン会議で行えるよう、HPで利用法を周知する。自治町内会館にWi-Fiを設置する財政支援を行う。

◎指定管理者制度導入が進む放課後かまくらっ子・子ども家（学童保育）だが、質の担保・向上をどう図るか。
→支援員の研修などを実施。また、放課後かまくらっ子として目指す姿を指標化し、達成状況を評価できる仕組みを構築していく

ミニコラム

①あなたは
ゲーミング派？



それでも月ゲーミング派？



②私はゲーミング派

ただし
タイミング

あやない

なぜなら

③あや...

ゲーミングを出すと
ハードウェアとめられる
とか

あやない

ゲーミングを出してるのに

ハードウェアとめられる...

■一緒につくろう、みんなの鎌倉！！①

コロナ禍で家にいる機会が増え、今住んでいるまち・鎌倉について思いを馳せる方も多いのではないのでしょうか。

まちづくりは特定の誰かのものではなく、あなたのもの、私のもの、そしてみんなのもの。どんな立場にあっても心地良く過ごせる鎌倉を目指す。みんなの思いを形にする。「一緒につくろう、みんなの鎌倉」にはそんな思いを込めた、今回のまちづくりのテーマです。

こんなことをしてきました

- ◎コミュニティスクールの実現◎ごみ屋敷・空き家対策
- ◎親子の居場所の確保（岩瀬こども会館存続など）
- ◎地元商店街と子育て家庭のつながりづくり（大船ハロウィン実施）
- ◎超党派でバリアフリーのまちを目指す政策提言を市長へ
- ◎多様な人材・意見が反映される議会の実現（3議長会で会議規則の改正実施）

これから目指すこと

- ◎これからの職業を考える！鎌倉版キッザニア
- ◎地域コミュニティ強化・オンライン活用を支援。
- ◎移動をラクにする、オンデマンド交通の実施
- ◎認知症予防に役立つ、健康長寿の取組を進めます



鎌倉市議会議員 ^{くさか}久坂くにえ

TEL/FAX 0467-47-1905

メール: kusakakunie@gmail.com

鎌倉市大船 6-1-33

HP www.kkusaka.net FB,TW 更新中！

プロフィール * * * * *

家族: 夫、長男(公立中学1年)長女(年長)

聖心女子大学文学部英文学科卒業

旅行会社海外営業・国内外IT会議手配

プロデュース社を経て 2005 年初当選・現在 4 期目

* * * * *

全国市議会議員会・地方行政委員会副委員長、

副議長・監査委員・教育こどもみらい、観光厚生常任

委員会各委員長、決算特別委員会委員長など歴任

鎌倉のヴィジョンを考える会、総務常任委員会所属

出産議員ネットワーク(世話人)

子育て議員連盟所属

鎌倉ユネスコ理事・鎌倉市テコンドー協会顧問

